

— 企業理念 —
 地域社会に貢献し、
 地域に求められる企業を目指す
 — 社 是 —
 儲 ・ 質 ・ 和

HBだより

上期・第17号 (平成30年7月発行)

Vol.17

安全基本方針 『一人ひとりが考えて行動し、危険予知活動を基軸にした安全・安心な職場づくり』
平成30年 安全スローガン 『毎日の慣れた作業に潜む事故 初心に戻って安全作業』

平成三十年度の 方針・目標が、決まりました

品質方針
 整理・整頓・清掃を徹底し、協働して考勤する。

品質目標

1. 全員で考勤し、KY活動の推進
2. 協働・考勤できる人材教育の推進
3. 教育の成果を確認する評価の実施
4. クレーム内容の分析に基づく改善の実施
5. 3S運動を徹底する
6. 全員で協働して臨時売上げの拡大を図る
7. 赤字事業所の改善

2018年7月1日

ハウス美装工業株式会社
 社長 新谷 清二

今年度の品質方針・品質目標は、次に掲げることを実行し、得意先・取引先などから信頼される会社に成長するため、全社員の力を結集し、考勤していきたいと思えます。

- ・ 3S活動の再認識
- ・ 全社員で協力し、考えながら行動する
- ・ KY活動・教育システムの充実
- ・ 生産性向上のための人材の育成・改善の積極的な推進

これらの目標達成のためにも社員全員で「整理・整頓・清掃」を完全実施し、継続して変革していきましょう。そして全員で協働し、考勤しましょう。

安心で安全な職場づくり

七月の第一週は全国安全週間です。一年に一度職場の安全環境を見直し、安全で安心な職場づくりを考える一週間です。

「安全は何よりも優先する」このセリフは良く耳にしますが、なぜ何よりも優先するのでしようか？

それは、皆さんの元気な笑顔と姿を待っている場所と人があるからです。職場は、皆さんが元気で働ける場所ではなくてはなりません。職場が体と心の元気を損ねる場所であってはならないと思えます。

ハウス美装工業は皆さんの体と心を元気にする職場の改善に常に取り組まなければならぬと考えています。健康診断実施内容の改善、モラルハザード診断(心の健康診断)の実施、各種ハラスメント相談窓口の設置、各種専門家による講演やセミナーの開催などを繰り返して実施していくことで、働く環境の改善整備を行ってまいります。しかしながら職場災害をゼロにするまでには至っておりません。

今までも危険予知活動の実施には力を入れてきましたが、今年からさらに改善を重ね、更なる危険予知活動の定着を目指して次の二点を実施することとします。

①「セルフKY(危険予知活動)」の実施。
 毎朝仕事を始める前に皆さん一人ひとりが体の状態や潜んでいる危険を事前に確認して仕事に取り組んでもらうための施策です。

②「HB体操(準備体操)」の導入。
 仕事を始める前に体の曲げ伸ばしなど簡単なストレッチ体操を行ってから仕事を始め、十分に動けるように体の準備をして災害の防止に努めるための施策です。

ハウス美装工業は、今後も様々な改善を施し「安全で安心な職場づくり」に取り組んでまいります。何よりも社員一人ひとりの自覚と協力がなければ成し遂げられません。今後とも皆さんのご協力をお願いします。

安全大会の開催

平成三十年六月二十二日(金)、ルポール讃岐にて安全大会が開催されました。

安全標語入賞者と作品は次のとおり(敬称略)

一席 高尾聡実

毎日の慣れた作業に潜む事故

初心に戻って安全作業

二席 斉藤康博 藪木秀実

三席 佐藤ゆう子 古市祐樹 松本雅之

佳作受賞者

植松義之 大原慎也 川口英津子

桑野洋吾 菅 貴司 富田督治

橋本浩明 東山和裕 松本清治

吉田 宏

安全衛生協力会優良表彰

株式会社スカイテクス 山内 誠 殿

【安全標語入賞者・安全衛生協力会優良表彰者】



いきなりステーキ

高松レインボー

新規オープン!

平成三十年四月十八日(水)、当社では飲食事業四店舗目となり、香川県内では初となる「いきなりステーキ」を新規オープンしました。

厚くカットした厚切り肉を、前菜などを抜いて、「いきなり」食べるからビッグサイズでも案外ペロリと食べられます♪ぜひ、「いきなりステーキ高松レインボーロード店」へご来店ください!

【営業時間】 11:00~23:00
(ランチタイム 平日のみ 11:00~15:00)
香川県高松市多肥下町 1522-8
TEL: 087-814-6629



ディナーメニュー

ランチメニュー



メニューの一部をご紹介します

この他にもおいしいお肉を用意して皆さんをお待ちしております!

★第二期 外国人技能実習生

来年の三月、第二期生となるベトナム人技能実習生の受入れをします。彼らも第一期生の先輩と共に、いろいろな技術を学びながらお仕事をしてもらいます。

入社に向け、日本の言葉や文化・生活習慣などを身に付けるため、一生懸命頑張っていますので、入社後は皆さんも指導等よろしくお願ひします。



受けよう健康診断

今年から当社の定期健康診断を六月頃から新体制にて実施しています。高松地区勤務の常用勤務者は『高松紺屋町クリニック』にて受診。

東讃・西讃地区勤務の常用勤務者は各地区にて巡回の『香川労働基準協会巡回健診』にて受診となっております。

また、クリニックへ健診日の予約や巡回健診日程の総務への申し出をしていない方は早めに健診日程の決定をお願いいたします。



職場の教養

【温もりある地域へ】

絵本『たからものあなた』は、作者のまつおりさんが幼い頃、共働きの両親に育てられ、寂しい思いをした実体験から描かれた作品です。

子どもの頃、マンションの向かいに住むおばあさんが、まつおさんを見かける度に「あなたは私の宝物よ」と声をかけてくれたそうです。「近所のおばあさんのそうした言葉が自分をずっと支えてくれた」と振り返ります。

昨今では近隣同士の交流が減り、地域のつながりの希薄さが指摘されるようになりました。隣の住人の顔すらわからないという人もいるでしょう。地域住民のつながりを日頃から持つことは、地震や災害などの不測の事態が生じた場合の備えともなるでしょう。

まつおさんの体験のように、「近所同士の声掛けから、「見守られている、つながっている」という安心感が生まれ、地域の結束力も強くなります。近隣の人とすれ違った際には先手で挨拶をし、地域の清掃活動に参加するなどして、自分から積極的に働きかけて、温もりある地域を築きましょう。

編集後記

今年の梅雨は、西日本を中心に全国に大きな爪痕を残して明けました。家族を亡くした方、家が倒壊した方、多くの地域に多大なる被害を残した豪雨。人間は、自然災害の前では今も昔も無力であると痛感させられます。

日本ではここ数年さまざまな天災が続いています。四国も「南海トラフ大地震(M9.0)」がいつか起こると言われています。ですが、こんなに科学が発展した現代でもいつ地震が起こるかは予測不可能です。

常日頃から、家庭や職場などで防災についてみんなで話し合ったりすることにより、防災意識を高め、いつ起こるかわからない天災に備えましょう。

次号 Vol. 十八

平成三十一年二月 発行予定